

バイオ医薬品原料製造用の培養新棟建設プロジェクトを完成しました

神戸天然物化学株式会社殿（KNC殿）は、研究開発受託会社として1985年に創業されました。有機合成化学、バイオケミストリーの技術を駆使し、医薬分野、電子材料分野、化成品分野などにおいて、基礎研究から商業生産までの幅広い範囲で、お客様への御支援を仕事とされ、受託会社としてお客様と共に成長し続けておられる会社殿であります。

「良い品質のものを、適切な価格で、スピードに」をモットーに、上記の産業分野において活躍されており、更に事業拡大を目指し、2005年5月、KNCバイオリサーチセンターを神戸ハイテクパークに開設され、バイオ分野での受託サービス事業に進出されました。

当社住友ケミカルエンジニアリング（SCEC）は、2009年からお付き合いをさせていただいています。これまでKNC殿出雲工場にて、医薬品（治験）原薬精製工場、原薬粉碎工場の建設を担当させていただきました。

今回の培養新棟建設は、このKNCバイオリサーチセンターでのプロジェクトです。プラントの概要は、GMP（Good Manufacturing Practice）管理基準に基づく最先端高性能培養槽での遺伝子組換え微生物の培養、培養した酵母や菌類からの特定タンパク質の取り出し、その特定タンパク質をバイオ医薬品原料として精製し、製品化することです。製品は大手製薬会社向けに販売されます。

SCECはこれまで、住友化学グループ会社の製薬工場にて医薬品設備の建設を経験しており、更に前述のKNC殿出雲工場でのEPC業務をご評価いただき、今回、本プロジェクトを発注していただきました。

設備としては、上記の培養槽、精製設備の他に、バイオハザード対応クリーンルーム、クリーン度管理冷蔵室、精製水製造設備、ピュアスチーム製造設備等の付帯設備が含まれています。

当社では、「◇お客様が欲しい商品とサービスを◇お客様が欲しい時に◇お客様が納得する価格でご提供する」ことがモットーです。KNC殿のご要望をお聞きし、初期の構想段階から本プロジェクトに参画させて頂き、Feasibility Study、基本設計などの各段階にて、KNC殿と共に《知恵》を出し合う「取組関係」（「取引関係」でない関係）を大切に、プロジェクト完遂に注力してきました。そして、昨年、神戸ハイテクパークに紅葉訪れる頃、お客様に設備をお引渡しいたしました。

何よりも無事故・無災害で建設工事を完遂できたことは大きな成果でした。また、当社担当エンジニアもこのプロジェクトを通して大きく成長し、お客様との「取組関係」も一段と深まり、大変有意義なプロジェクト完遂でした。加えて、当社のバイオプラントでのEPC業務の経験を更に積み重ねることができたのは貴重な財産となりました。

KNC殿の一層の事業発展をお祈りし、「ご安全に！」。



KNCバイオリサーチセンター
(KNC殿ホームページより転記)